



学校だより  
第20号  
(令和3年度)

# 花っ子

那覇市立垣花小学校  
校長 宮城 弘之  
令和4年1月28日

教育目標「夢と希望を育み どの子も楽しく学び 生き生きと活動する垣花っ子の育成」

## “赤い羽根共同募金贈呈式”

1月26日(水)は、那覇市社会福祉協議会の関係者が来校し、「赤い羽根共同募金」の贈呈式が行われました。本校では11月から1月に掛けて児童会を中心に募金活動を実施し、各家庭での募金期間を経て学校で募金回収をしたところ、今年度は22,538円の募金が集まりました。

花っ子の皆さんは、共同募金が誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように活用されていることを知るとともに、学校としましては、募金活動等を通して「共助」や「ボランティア精神」の醸成に今後も取り組んでいきたいと思ひます。児童の皆さん、保護者の皆様、ご協力ありがとうございました！児童会役員の優衣さん、南乃さん ご苦労さまでした。



### 児童会代表の挨拶

私たち垣花小学校の児童会は、昨年の11月から赤い羽根共同募金に取り組んでいます。その結果、22538円の募金を集めることができました。コロナ禍ということで全体朝会での呼びかけができなかったのですが、給食時間に教室に募金箱を集めに行くと、たくさんの募金箱が集まりました。赤い羽根募金は、社会的に不自由な人やお年寄りの方々を支援したり、地域の困ったことを解決したりするのに使われていると聞きました。今回、垣花小学校のみんなが集めた募金が、困っている人たちの役に立つのならとても嬉しいです。私たちの募金を、困っている方々や、よりよい町づくりのためにご活用お願いいたします。(6年 村中優衣)

## “創立75周年”



【学校の瓦葺き校舎】(沖縄県教育委員会発行「青空教室からの出発 一戦後校舎のうつり変わり」より抜粋)

2月3日は本校の創立記念日です。本校は、戦後間もない1947年(昭和22年)、奥武山公園護国寺跡地に「みなと初等学校」と称し、児童数40名で開校しました。その後、昭和28年に現在の地に移転し、「垣花小中学校」に改名しております。昭和53年鏡原中学校の新設に伴い、「垣花小学校」として新たに出発しました。校歌にも歌われているとおり、那覇市の水源であった「落平(うていんだ)」や「筆架け山」「奥武山」の緑に囲まれており、豊かな自然環境の中で子どもたちを育てられました。今年度で創立75年目を迎える歴史・伝統ある学校です。特に、本校のシンボルとなっている「筆架け山」は長年にわたり花っ子を見守り続けてきました。この筆架け山のように、子どもたちが地域に愛着を持つとともに、大地に根をしっかりと張って力強く生きていってほしいと願ひます。【←写真は1950年頃の垣花小中学校の瓦葺き校舎】(沖縄県教育委員会発行「青空教室からの出発 一戦後校舎のうつり変わり」より抜粋)

## “2月の行事予定”

- 1日(火) 学力強化旬間～10日
- 3日(木) 創立75周年記念日  
学校保健委員会(中止)
- 11日(金) 公休日(建国記念の日)
- 13日(日) PTA作業(中止)
- 14日(月) 委員会引継ぎ式
- 15日(火) 県到達度調査(6年)  
児童会役員決意表明

- 16日(水) 児童会役員認証式
- 17日(木) 小学校入学説明会(中止)
- 18日(金) PTA評議員会(中止)
- 23日(水) 公休日(天皇誕生日)
- 25日(金) 中学生による出前授業
- 28日(月) 保・幼・こ・小情報交換会



### ～ お願ひ ～

2/1より通常登校を再開いたしますが、「まん延防止等重点措置」の延長(～2/20)に伴い、学校では引き続き感染防止対策を徹底しますので、ご家庭でもご協力お願いいたします。

